

協定留学近況報告書

記入日	2018年 11月 28日
留学先大学	ウッチ大学
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語):法学部, (現地言語での名称):Law</small> <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2018年10月ー2019年6月
明治大学での所属	法学部法律学科国際関係法専攻 / ____研究科____専攻
学年(出発時本学での学年)	学部4年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

ポーランドへの交換留学はマイナーであるため、ネットなどで情報を集めるのに苦労しました。そのため、私は日本ポーランド学生会議というイベントに参加し、留学前にポーランド人の学生・ポーランド留学経験のある日本人の学生と友人になりアドバイスをもらっていました。また、ウッチ大学に日本人の吉田先生という先生もいらっしゃいますので、留学前にあいさつのメールをしておくとお心強いかもしれません。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 留学ビザ	申請先: 駐日ポーランド大使館
ビザ取得所要日数: 2 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: 0 円

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

パスポート、残高証明書(滞在が財政的に可能であることの証明。一年間だと最低でも 50 万は求められる)、証明写真、健康保険加入証明書、ウッチ大学の入学許可証

具体的な申し込み手順を教えてください。

①駐日ポーランド大使館の硬式 HP から申請日を予約する。②Online Application Form を作成する。③申請日に上記の必要書類等をもって手続き。④ビザが発行されたら自分が指定したメールアドレスまたは電話に連絡がくるので取りに行く。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

ビザ取得に関して困った点・注意点

求められる証明写真のサイズや割合が細かく、写真を再提出するよう言われました。

また、ビザの申請期間は入学許可書の日付と同じであることが求められるが、開始期間に関しては多少の前倒しが認められました。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

自身のスマートフォンをポーランドでも使用したい場合は、SIM ロック解除を忘れず！

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	エアフランス航空				
航空券手配方法	航空券購入サイト Expedia ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	ワルシャワ・シヨパン空港(WAW)	現地到着時刻	PM.20:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	2時間				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

友人がワルシャワ・シヨパン空港まで向かいに来てくれたので、私はとてもラッキーだったと思います。しかし、ロストバゲッジをしまったので、手続きに時間がかかりました。受付の人に住所を教えますと、三日後ぐらいに寮に届きました。
切符はクレジットカードで購入できますので、現金を空港で換金する必要はないです。

大学到着日 9月25日23時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居 入居できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	ウッチ大学に Online Application を出す際に寮の申請も一緒にできます。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

渡航前にウッチ大学から部屋が用意できたとの旨のメールが届きました。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	10月1日
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	履修のシステムやウッチの街のことについて
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月7日から(授業によりけり。11月から始まる授業もありました。)

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?

特にありません

2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

在留届を在ポーランド日本大使館に出す必要があります。外務省のHPからオンラインで申請できます。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

してません

4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

してません

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(9月上旬頃)

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(月 日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他()

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

Online Application で登録しました。オンラインで授業内容や時間・授業形態を確認できるシラバスが載っていますので、自分の好きな授業を選択することができます。一つの学部から授業を選択する必要はなく、他学部の授業も自由に履修可能です。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

変更可能ですが、変更をすることはあまり快く思われていないようです。

Learning Agreement に変更したい授業の所属学部事務室に変更承諾のサインを求めなければなりません。しかし、事務室の空いている時間・曜日は限られており、また事務員も一人なので、変更期間内に Learning Agreement の変更をすることはハードでした。

また、人数が少ないと授業が開講されない場合がありますので注意が必要です。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	起床	起床	起床	起床			
9:00							
10:00	授業	図書館	授業				
11:00	↓	↓	↓				
12:00	↓	↓	移動・ランチ				
13:00	帰宅	↓	授業				
14:00	ランチ		↓				
15:00	授業		↓	授業			
16:00	↓		↓	↓			
17:00	↓		帰宅	帰宅			
18:00	帰宅						
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

ポーランドの大学ということもあり、日本ではなかなか会えない国籍の人と会うことができます。(ジョージア人・ウクライナ人・トルコ人が多いですが、そのほかカザフスタン人・ベラルーシ人・アゼルバイジャン人などなど興味深い国の人と仲良くなることができます。)

* 大学施設: 学部ごとにキャンパスが点々としていますが、どのキャンパスも比較的綺麗です。しかし、図書館はほとんど英語の本がありませんので、レポートを書く際苦労しました。また、英語の新聞も置いてありません。

* 寮: 私は寮を選択しましたが、自分でフラットを借りて生活している留学生もいます。寮は基本的に二人部屋です。寮棟ごとに清潔さ・設備・値段が違いますがどの寮に配属されるかは、大学側が勝手に決定します。私の住んでいる7番寮が一番高い値段(といっても月14,000円)だけあって、とても清潔です。寮部屋にはベッド・机・棚・筆筒・冷蔵庫・シャワー・トイレ・洗面台が付いています。電子レンジや調理器具・お皿などは自分で購入しました。寮のグランドフロアには、ジムと洗濯場があり、予約をすれば無料で使用することができます。また、寮から徒歩3分ほどでトラムの駅、レンタルサイクルステーションもありますので立地もすばらしいと思います。寮生活はときたまうるさいと感じることもありますが、仲の良い友人を見つけることができますので、おすすめです。

* 生活: 寮から徒歩5分ほどのところに、スーパーマーケットがありますので、普段の食材そこで買い物をしています。また、寮からトラムで15分ほどのところにヨーロッパ最大級と言われているショッピングモールがあるので、友人とショッピングによく行きます。レストランやバー・クラブが集まる若者に人気の通り、Piotrkowska street(私は街並みが素敵なのでおしゃれ通りと呼んでいます)もトラムで10分ほどですので、友人と外食する際はそこによく行きます。

* 留学生へのサポート: ウッジ大学ではメンター制度が設けられていますので、現地の学生のサポートを到着前から受けられます。また、国際学生事務室もメールの返信は比較的迅速で、留学生に対するサポートは手厚いように感じます。さらに、国際政治学部の教授の方がよく、留学生に向けたイベント(美術館・オペラ鑑賞やウッジの町案内など)を開催しています。

* ポーランド語: ポーランドに到着して一番驚いたことは、想像以上に英語が通じないことです。しかし、学生に関しては英語がペラペラですので、授業で困ることはありません。寮の受付の方や店員さんとのコミュニケーションの際はポーランド語が求められますが、Google 翻訳を使用するなどすれば何とかできます。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

ウッジにはほとんどアジア人、とくに日本人はいませんのでどこに行っても珍しがられます。会う人会う人、なんでポーランドに来たのと聞かれます。私は法学部に所属していますが、法学部の歴史の中で、日本人の学生は初めてであると言われました。しかし、日本人が少ないからこそ、先生や学生に興味を持ってもらえますので、マイノリティーの強みであると感じます。また、街を歩いていると変な人に絡まれることも少なくありませんが、特に危害を加えられることはないので無視していれば大丈夫です。逆に私は、今までの海外経験の中であらさまに差別を受けたことがありませんでしたので、おお、これが人種差別か〜と感心していましたが、そのぐらいのメンタリティーがあれば心強いですね。ポーランドは旧ソ連圏だったこともあり、みんな不愛想に見えますが、そういう文化なのだと受け入れることが大切のように感じます。

ポーランドはヨーロッパの中心部にあるので、ヨーロッパ旅行を楽しむこともポーランド留学の魅力なのかなと感じます。例えば、オスロやストックホルムには約1500円でフライトをとることができます。また、ポーランドは物価が安い面もすばらしい点だと思います。自炊をすれば月30000円ほどで生活できるとフルタイムの友人が言っていました。

留学は一大決心のように思われますが、意外と来てしまえば何とかできます。日本には出来ない経験や会えない人に囲まれて生活することは刺激が多く、楽しく生活できます。また、多くの国籍の学生に出会うなかで、日本の世界での立ち位置を客観的に知ることができた点もポーランド留学の収穫かなと感じています。今後、留学に向けて不安な点も多くありますが、先輩や国際教育事務室などを利用し、ぜひぜひ留学に前向きに挑戦していただければ嬉しいです。